

おはなし会

事業名	日時・参加人数
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕 （職員＋図書館ボランティア協力）	<p style="text-align: center;">中 止 （新型コロナウイルス感染症 拡大防止及び ICシステム導入作業のため）</p>
大人のおはなし会〔読書会〕（吾亦紅）	
おはなし会〔幼児から低学年〕（吾亦紅）	
乳幼児向けおはなし会（図書館ボランティア） 保健師育児相談	
ブックスタートのおはなし会（職員）	
おはなし会〔幼児から低学年〕（図書館ボランティア）	
乳幼児向けおはなし会（図書館ボランティア）	
えいごのおはなし会（レディバグ）	

閲覧室内企画展示

テーマ	内 容	実 績
旅本	移動に制限のある中、出かけずとも旅を体験できるような、旅行・観光に関する<旅本>を約100冊展示	9/25～10/17で貸出冊数113冊 貸出回転率113% コメント:ガイドブックと比べて貸出の少ない紀行文など文章主体の本を選書。
つくってみよう たべてみよう	食欲の秋にちなみ、「ごはんやおやつを作って食べる」をキーワードに絵本など児童書を約100冊展示。	9/1～10/17で貸出冊数323冊 貸出回転率323% コメント:食べ物の本ならではの華やかな表紙が特徴。子どもから大人まで幅広い年齢層が手にとりやすい企画。
おしごと いろいろ	子どもたちが憧れる職業をテーマに、あまり手に取られないノンフィクションの本や、小さい子が共感できるような主人公が活躍する絵本・物語などを50冊展示。	9/1～10/17で貸出冊数69冊 貸出回転率138% コメント:物語やノンフィクションの本を通して仕事を疑似体験する意図。特に物語は共感しやすく低学年から利用がある。
男女共同参画関連図書 「男女共同参画と防災」	たつせがある課との連携事業。愛知県の「男女共同参画啓発月間(10月)」にあわせ、男女共同参画関連図書を32冊選書。館内展示コーナー以外に、まちづくりセンターに2冊展示。	10/1～10/17で貸出冊数14冊 貸出回転率44% コメント:女性や子連れ家族、災害弱者に焦点を当てた防災関連本を通じて、身近な防災を考えるきっかけとする企画。
長久手高校連携 「高校生に人気のある本とPOP展」	高校生向きに、長久手高校のPOP展の作品と貸出ランキング上位本に加え中央図書館で中高生によく読まれている本を74冊展示。	8/29～10/17で貸出冊数139冊 貸出回転率188% コメント:今年で3年目となる高校連携事業。高校生ならではの率直でわかりやすいPOPが好評で図書館利用者の中高生から40代くらいまで幅広い人気がある。

## 11月の予定

### おはなし会

事業名	日時・備考
大人のおはなし会〔読書会〕（吾亦紅）	中止 （新型コロナウイルス感染症拡大防止及びICシステム導入作業のため）
乳幼児向けおはなし会〔ブックスタート併用日〕 （職員＋図書館ボランティア協力）	
おはなし会〔幼児から低学年〕（吾亦紅）	
乳幼児向けおはなし会（図書館ボランティア） 保健師育児相談	
ブックスタートのおはなし会（職員）	
おはなし会〔幼児から低学年〕（図書館ボランティア）	
乳幼児向けおはなし会（図書館ボランティア）	
えいごのおはなし会（レディバグ）	

※1階はなしのひろばを制限を設けて読み聞かせルームとして開設する。（1回につき1組）

### 閲覧室内 企画展示（11月から展示する新規分）

※図書館の開館状況により変更の可能性あり

テーマ	内容
夜の事件簿	秋の夜長に読んでほしい、夢・妖怪など夜をイメージする本や、夜に起こる出来事をテーマにした本などを50冊展示。

### ○新型コロナウイルス感染症拡大防止について

※臨時休館 3月4日（水）～5月31日（日）

※部分開館開始 6月2日（火）～

#### 【部分開館内容】

- ・6月18日（木）まで、広域地区利用者の入館、貸出を不可とした。
- ・7月2日（木）まで、新聞・新刊雑誌閲覧、複写機の利用、1階部分の閲覧席の利用、館内すべての図書検索端末の利用を不可とした。
- ・8月7日（金）から、1階部分の閲覧席の利用を不可とした。
- ・9月1日（火）から、1階部分の閲覧席の利用を可とし（約半減）、滞在時間を30分から1時間以内とした。
- ・10月1日（木）から、平日の開館時間を午前9時から午後7時までに戻した。
- ・11月1日（日）から、2階学習室（会議室、多目的ルーム）と特別資料閲覧室の利用再開、貸館ルールの変更、はなしのひろばの開放を実施

### ○図書消毒機

9月25日（金）に1台設置

### ○ICシステム導入の準備

- ・作業日程：10月1日（木）から令和3年3月31日（水）まで
- ・導入作業に伴う変更点

本・雑誌・紙芝居の貸出冊数を5冊、貸出期間を2週間に戻す

2階AVルームを作業用に使用するため、令和3年3月31日（水）まで利用中止

# 令和2年度 中央図書館 事業進捗状況管理表

(R2. 3/4~5/31 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館)

事業名	課題	目標	実施項目	進捗状況・結果	年間スケジュール												備考
					4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	新規読み聞かせボランティアの育成	読み聞かせの回数を増やしたい	団体を1団体(10人)増やす	1.新規ボランティアを対象とした勉強会(ボランティア同士の読み聞かせ披露と意見交換、おはなし会のプログラム作成など)を月1回実施。 2.事務局がフォローしながら、団体を立ち上げる。 3.新規ボランティアによる新たなおはなし会を実施する。	新型コロナウイルス感染拡大防止のためボランティアや団体の活動を控えており、勉強会の実施は中止した。 今後の勉強会の実施方法や開催時期について検討。	勉強会の実施 中止 新規ボランティア団体立ち上げ 新規おはなし会開催	第2次子ども読書活動推進計画 基本目標1-2-(4)										
2	本の展示の実施	本の魅力が伝わる機会が少ない	テーマ展示本の貸出回転率を1.2とする(展示冊数の1.2倍)	1.図書館員が自身で企画した展示の実施。 2.閉架の図書も展示図書に組み込む。 3.選定したテーマに基づき本を専用スペースに2ヶ月単位で展示。 4.展示本の位置情報の変更入力処理や、人目を引くディスプレイをし、利用者が手に取りやすくする。	①棚27番(南玄関)「旅本」 ②北玄関棚「つくってみよう たべてみよう」 ③棚19番(児童書架)「おしごと いろいろ」 ④棚24番(カウンター前)「男女共同参画と防災」 ⑤雑誌架「長久手高校連携「高校生に人気のある本とPOP展」」	テーマ展示本の貸出回転率(%) 展示中止 展示リストをホームページへ掲載 ①109% ①184% ①113% ②197% ②75% ②323% ③146% ③138% ④-1 266% ④43% ④44% ④-2 323% ⑤188%	教育振興基本計画 基本施策9「魅力ある図書館づくり」 ①図書館利用の促進										
3	不明化対策事業	不明本が発生している	年間の不明本冊数削減(前年度の蔵書点検時不明本冊数124冊、目標100冊)	・不明化傾向分析に基づく本の配置換え(随時)。 ・本にマーキング(館所蔵を表示)を継続。 ・本にマーキング(館所蔵を表示)を継続。 ・持ち出し発生書架に警告表示(前年度の蔵書点検時不明本冊数124冊、目標100冊) 4.「防犯カメラ設置中」等の表示の更新・場所替え(年3~4回) 5.職員による巡回による抑止力強化(1日2回程度)	・不明化傾向分析に基づく本の配置換えを継続。 ・本にマーキング(館所蔵を表示)を継続。 ・持ち出し発生書架内に警告表示を設置。 ・職員による閲覧室巡回を実施。	不明化傾向分析に基づく本の配置換え、本にマーキング(館所蔵を表示) 職員等による閲覧室巡回 未実施 表示の総点検実施 集計と検証(毎月) 未実施 51冊 0冊 0冊 0冊 3冊 冊 黄ばみ等の点検、位置変更など											
4	延滞対策事業	延滞本が多い	・月次集計(3日~3年)時点での延滞冊数を700冊以内とする。 ・20日以上30日未満の延滞冊数を300冊以内とする。	・100日以上延滞者への封書による督促をした。 ・臨時休館以前の返却日の延滞者への督促はがきを郵送した。 ・15日以上30日未満 冊 ・30日以上100日未満 冊 ・20日以上3年未満(督促電話) 冊 ・40日以上(貸出禁止措置) 冊 ・40日以上(貸出禁止措置) 冊	延滞者に督促はがきを毎週郵送(通年)15日以上30日未満 該当なし 延滞者へ注意喚起カードを窓口で配布(通年) 該当なし 集計と検証(毎月)3日以上3年未満の合計 602冊 254冊 87冊 305冊 687冊 976冊 冊												